

ご寄付をいただいた皆様へ

この度は、私たち高校球児のために多くのご寄付をいただき本当にありがとうございます。島根県高野連のホームページを開いてみると益田翔陽高校野球部OB会の皆様をはじめとする多くの方々のお名前がありました。私たちが最後の大会に向けて日々の練習に取り組んでいるのも、多くの方々の支えがあるからだ、改めて感じました。

2月27日に、政府からの全国を対象とした小・中・高等学校への休校要請が発表され、全国各地の学校が休校になっていきました。島根県では休校措置とはならなかったものの部活動が休止となり、練習ができない日々が始まりました。そして、3月11日には平田高校を含む32校が出場を予定していた選抜大会の中止も発表されました。野球が自分たちの生活から遠ざかっていく現実の中、「いつにな、たら」という不安ばかりが募りました。しかし、自分たちにできることは開催を信じて自主練習を続けていくことだと考え、主将として部員に想いを伝えてきました。SNSを利用して練習内容を確認し合い、お互いを励ましながら練習が再開される日までトレーニングを続けました。

5月20日に夏の甲子園大会中止が発表されたとき、3年生部員の中で「これで引退なのかな」という話題が出ました。小さい頃から夢見ていた舞台への挑戦が戦わずして失われることは、非常に大きなショックでした。しかし、この皆様のご寄付に表れているように、多くの方々のご尽力のおかげで代替大会が開催されることになりました。この時のうれしさは表現が難しいくらいうれしいものでした。

本当ならば行われることがなかったのかもしれない最後の戦いの場を準備していただき、本当にありがとうございます。この感謝の気持ちは私たちのプレーでお伝えするしかありません。最後まで私たちに野球をさせてくださる全ての方々に、益田翔陽高校野球部らしいはつらつとしたプレーを見せたいと思います。甲子園へと続く大会ではないけれども、私たち39校の全カプレーを見て、「開催して良かった」と思っていただけのような大会にしていきたいと思います。そして、大会の成功に向けて普段の学校生活でも感染防止に努めながら、しっかりと準備をしていきます。

島根県夏季野球大会の応援よろしく申し上げます。

益田翔陽高等学校野球部

主持 龍本 駿